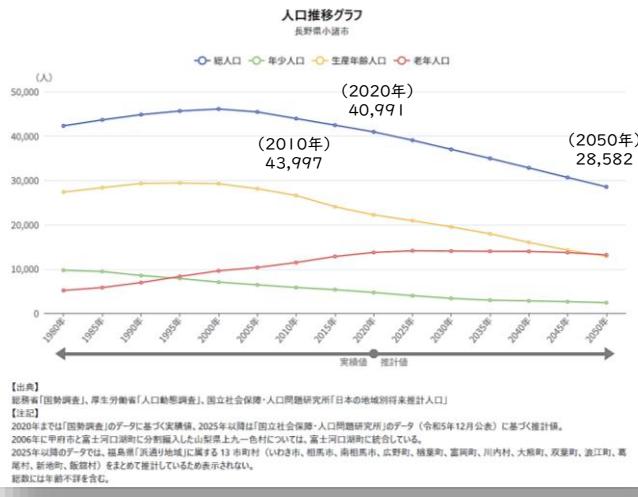


RESAS

を分析してみよう

長野県 小諸市

人口



* 人口マップ→人口構成分析→人口推移

人口ピラミッド

現在と将来の年齢別人口構成を示したグラフである。2050年の人口ピラミッドは「つぼ型」である。老年人口の割合をみると、2020年の33.6%から2050年には46.22%まで増加する。また、生産年齢人口は2020年の54.3%から45.28%まで減少する見込みである。

RESAS（地域経済分析システム）は、地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）をグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステムです。データに基づいた地域の実情を把握・分析できるので、ぜひ参考にしてみてください。

<https://resas.go.jp>

RESAS

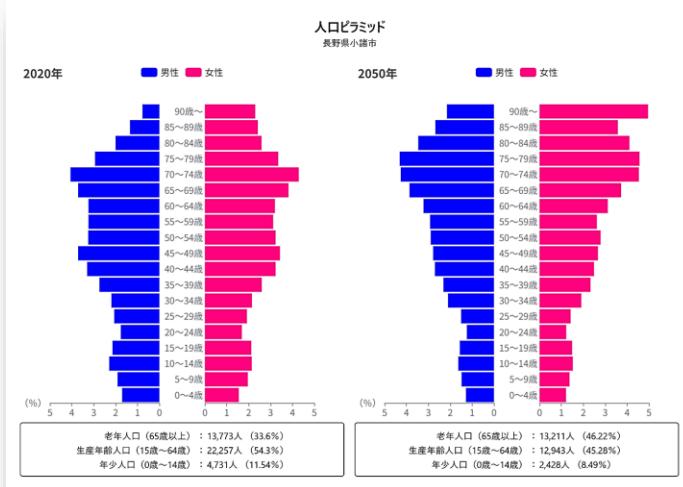


年齢別人口推移

2020年の人口は総人口40,991人。10年前（2010年）の43,997人と比較すると6.8%減少しているが、2050年にかけてさらに減少傾向が続く見込みである。また、年齢別に将来の傾向をみると、年少人口や生産年齢人口は減少傾向、老年人口は横ばい傾向にあり、老年人口割合が増加する傾向にある。

よって、少子高齢化が一層進んでいく地域である。

* 年少人口は15歳未満、生産年齢人口は15~64歳、老年人口は65歳以上をさす。



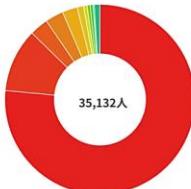
* 人口マップ→人口構成分析→人口ピラミッド

人口

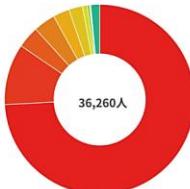
昼間人口・夜間人口の地域別構成割合

2020年 長野県 小諸市
昼間人口：35,132人
夜間人口：36,260人
(昼夜間人口比率: 96.89%)

昼間人口
(指定地域内に日中滞在する人の居住地)



夜間人口
(指定地域内に居住する人の日中の滞在地)



- 1位 長野県小諸市 26,880人 (76.51%)
- 2位 長野県長久手 3,794人 (10.80%)
- 3位 長野県東御市 1,111人 (3.36%)
- 4位 長野県上田市 1,086人 (3.09%)
- 5位 長野県須坂市 903人 (2.57%)
- 6位 長野県軽井沢町 383人 (1.09%)
- 7位 長野県立科町 216人 (0.61%)
- 8位 長野県南佐久町 177人 (0.50%)
- 9位 長野県吾妻町 170人 (0.48%)
- 10位 長野県千曲市 75人 (0.21%)
- その他 337人 (0.96%)

- 1位 長野県小諸市 26,880人 (74.13%)
- 2位 長野県長久手 3,774人 (10.41%)
- 3位 長野県上田市 1,147人 (3.17%)
- 4位 長野県軽井沢町 1,346人 (3.71%)
- 5位 長野県奥只見町 1,011人 (2.79%)
- 6位 長野県須坂市 849人 (2.34%)
- 7位 長野県立科町 292人 (0.81%)
- 8位 長野県南佐久町 130人 (0.36%)
- 9位 長野県吾妻町 40人 (0.13%)
- 10位 長野県佐久穂町 43人 (0.12%)
- その他 542人 (1.49%)

【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

昼間人口：この画面においては、就業者または通学者が就業・通学している従業地・通学地における15歳以上の人団であり、従業地・通学地集計の結果を用いて算出された人口を示す。

夜間人口：この画面においては、「地域に居住する人口」、「他の地域に居住する人口」、「他の地域に居住する就業者又は通学者として就業する人口」

リフレーケー勤務に則りては、定義上ふたたびリフレーケー勤務が半分未満の場合は勤務先の所在地が就業地となるため、「流出人口」「流入人口」に含まれるが、リフレーケー勤務が半分以上の場合は、自宅を就業地となるため、「流出人口」「流入人口」に含まれない。

就業勤務の者、就学の者に通っている者も便宜上就業者・通学者とみなして昼夜人口に含めているが、買物客などの非常的な移動については考慮していない。

夜間人口：この画面においては、地図に居住している15歳以上の人団である。

昼夜間人口比率：この画面においては、夜間人口100人当たり（15歳以上）の昼間人口（15歳以上）の割合であり、100を超えるときは通勤・通学人口の流入超過、100未満ではいるときは流入超過を示す。

「平成22年国勢調査」による結果を基に、平成22年10月1日以降に合併した若干市町（一関市、藤沢町）、板木根新木市（板木市、西方町、岩舟町）、埼玉川口市（川口市、埼玉谷町）、愛知県西尾市（西尾市、一色町、吉良町、及び緑丘町）、島根県松江市（松江市、東出雲町）、島根県出雲市（出雲市、斐川町）066自治体については、市町村合併を考慮した調整を実施している。

*人口マップ→通勤通学人口分析→地域間流動

滞在人口 (2020年)

昼間人口と夜間人口を地域別構成割合で示したグラフである。

小諸市の昼間人口は35,132人、夜間人口は36,260人である。昼夜間人口比率96.89%と、通勤・通学等での人口流出が多いことがわかる。昼夜共に滞在人口の中で、もっとも多い居住地は小諸市である。

※15歳以上の人口を対象として算出している。

【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

昼夜間人口：この画面においては、就業者または通学者が就業・通学している従業地・通学地における15歳以上の人団であり、従業地・通学地集計の結果を用いて算出された人口を示す。

算出人口：この画面においては、「地域に居住する人口」、「他の地域に居住する人口」、「他の地域に居住する就業者又は通学者として就業する人口」

リフレーケー勤務に則りては、定義上ふたたびリフレーケー勤務が半分未満の場合は勤務先の所在地が就業地となるため、「流出人口」「流入人口」に含まれるが、リフレーケー勤務が半分以上の場合は、自宅を就業地となるため、「流出人口」「流入人口」に含まれない。

就業勤務の者、就学の者に通っている者も便宜上就業者・通学者とみなして昼夜人口に含めているが、買物客などの非常的な移動については考慮していない。

夜間人口：この画面においては、地図に居住している15歳以上の人団である。

昼夜間人口比率：この画面においては、夜間人口100人当たり（15歳以上）の昼間人口（15歳以上）の割合であり、100を超えるときは通勤・通学人口の流入超過、100未満ではいるときは流入超過を示す。

「平成22年国勢調査」による結果を基に、平成22年10月1日以降に合併した若干市町（一関市、藤沢町）、板木根新木市（板木市、西方町、岩舟町）、埼玉川口市（川口市、埼玉谷町）、愛知県西尾市（西尾市、一色町、吉良町、及び緑丘町）、島根県松江市（松江市、東出雲町）、島根県出雲市（出雲市、斐川町）066自治体については、市町村合併を考慮した調整を実施している。

*人口マップ→通勤通学人口分析→地域間流動

流入者数・流出者数の年齢階級別構成割合

2020年 長野県 小諸市
通勤者・通学者を見な
る結果

流入者数：4,305人

流出者数：4,099人

(流出超過数：1,104人)

流入者数

流出者数



【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

過動者：この画面においては、15歳以上の自宅以外の場所で就業する者をいう。

ただし、ふたたびリフレーケー勤務が半分未満の場合は、勤務先の所在地が就業地となるため、過動者に含まれるが、リフレーケー勤務が半分以上の場合は、自宅を就業地とするため、過動者には含まれない。

過動者・通学者：この画面においては、15歳未満も含む過動者（自宅以外の場所で就業する者）と15歳未満も含む通学者（主に高等学校や専修学校、各種学校に通学者）の合計を指す。

ただし、ふたたびリフレーケー勤務が半分未満の場合は、勤務先の所在地が就業地となるため、過動者に含まれるが、リフレーケー勤務が半分以上の場合は、自宅を就業地とするため、過動者には含まれない。

この画面において、流入者数、流出者数、流入超過数、流出超過数には、特別区間および同じ法令指定都市下の行政区間の流入者数・流出者数は含まれていない。

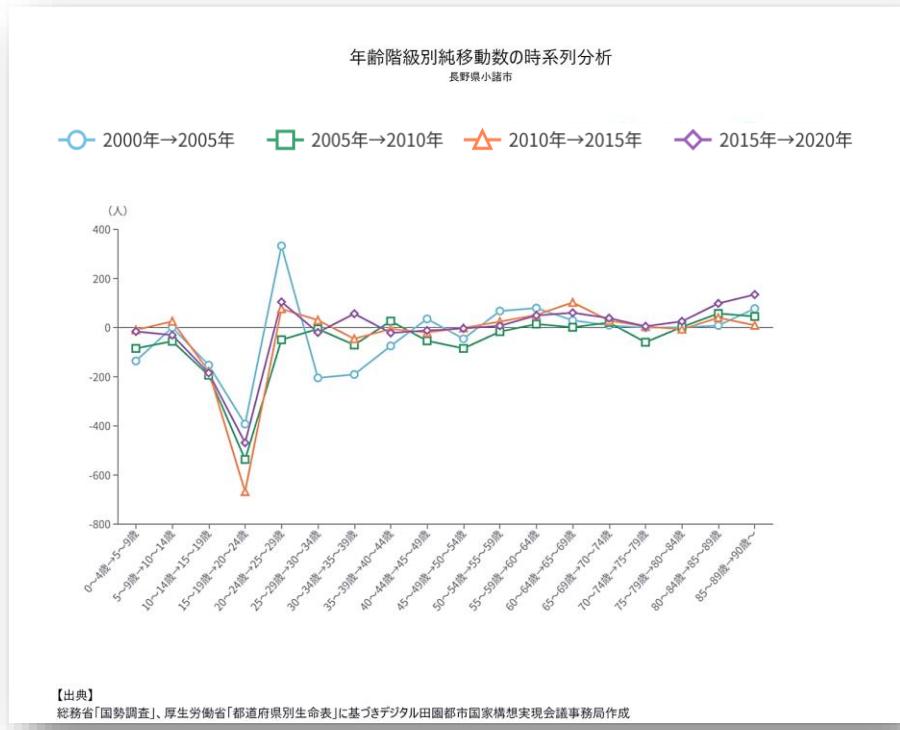
「平成22年国勢調査」による結果を基に、平成22年10月1日以降に合併した若干市町（一関市、藤沢町）、板木根新木市（板木市、西方町、岩舟町）、埼玉川口市（川口市、埼玉谷町）、愛知県西尾市（西尾市、一色町、吉良町、及び緑丘町）、島根県松江市（松江市、東出雲町）、島根県出雲市（出雲市、斐川町）066自治体については、市町村合併を考慮した調整を実施している。

*人口マップ→通勤通学人口分析→属性別流動

人口

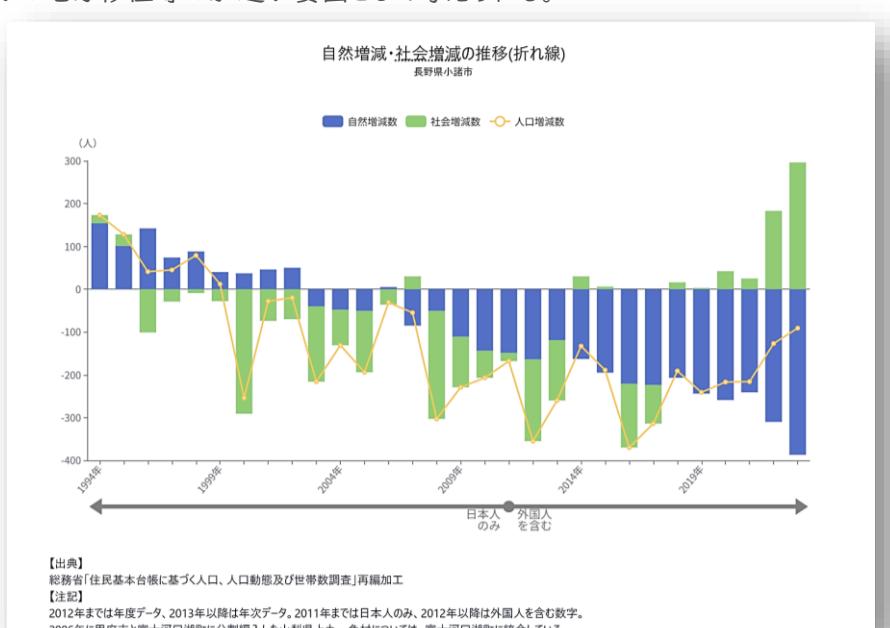
年齢階級別純移動数時系列分析

年齢階級別純移動数の時系列推移は、主に大学進学時(15~19歳→20~24歳)に人口が流出し、就職時(20~24歳→25~29歳)に人口が流入する。また、中高齢層にかけて移動数が減少傾向にあり、定住傾向が強い地域であると考えられる。



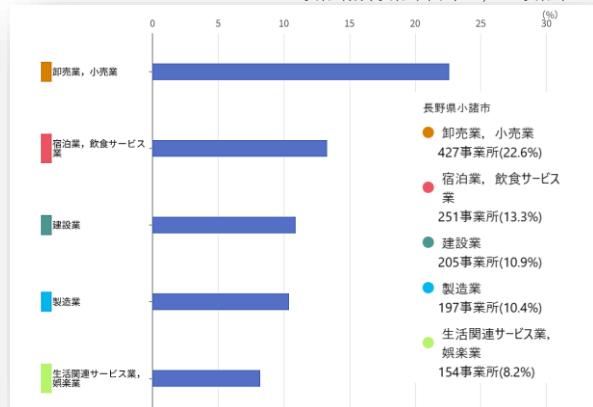
自然増減・社会増減の推移

自然増減数(出生数から死亡数を引いた値)と社会増減数(転入者数から転出者数を差し引いた数値)の推移を示したグラフである。近年、自然減の傾向が強いが、2020年以降、小諸市の社会増が伸びている理由として、主にテレワーク普及での地方移住等の加速が要因として考えられる。



産業構造

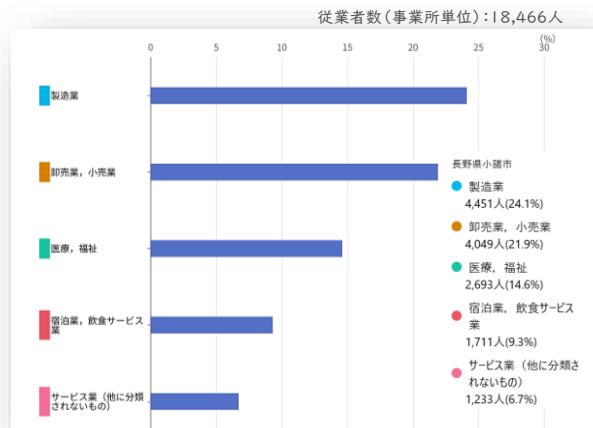
事業所数(事業所単位):1,886事業所



*産業構造マップ→産業構造分析→産業構成(事業所数)

事業所数(事業所単位) 大分類 (2021年)

業種ごとの事業所数を上位順に示したグラフである。もっとも多いのは「卸売業,小売業」の427事業所で、全体の22.6%を占めている。その後「宿泊業,飲食サービス業」の251事業所の13.3%が続く。



*産業構造マップ→産業構造分析→産業構成(従業員数)

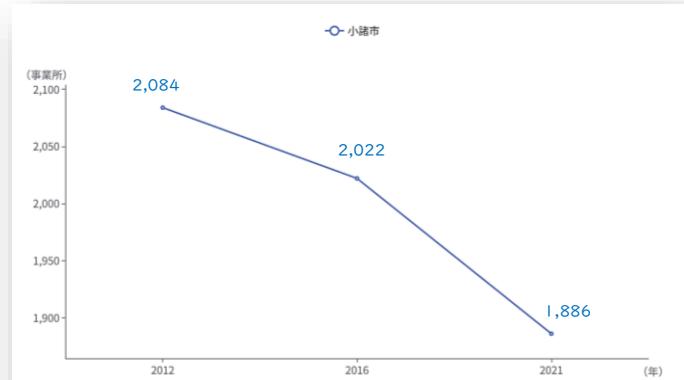
従業者数 (2021年)

業種ごとの従業者数を上位順に示したグラフである。もっと多いのは「製造業」の4,451人で、全体の24.1%を占めている。その後「卸売業,小売業」の4,049人の21.9%が続く。



*地域経済循環マップ→生産分析→地域産業の構造

小諸市

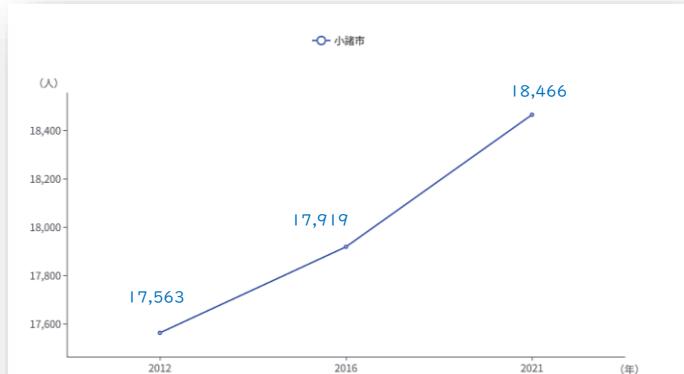


*産業構造マップ→産業構造分析→推移(事業所数)

事業所数の推移 (2021年)

事業所数の推移を見る。

2021年は1,886事業所であり、5年前の2016年は2,022事業所だったので、比較すると6.7%減少している。



*産業構造マップ→産業構造分析→推移(従業員数)

従業者数の推移 (2021年)

従業者数の推移を見る。

2021年は18,466人、5年前の2016年は17,919人だったので、比較すると3.1%増加している。また、2012年と比較すると5.1%増加している。

地域内産業の構成割合 (2018年)

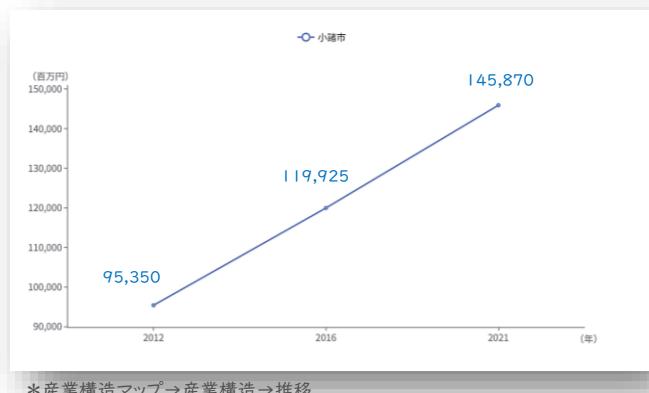
小諸市の生産額を指標に産業の構成割合を全国および長野県と比較したグラフである。2次産業の割合が49.0%と全国および長野県平均に比べて高い。一方、3次産業の割合が49.0%であり、全国および長野県平均に比べて低い。

*1次産業…農業、林業、漁業など

*2次産業…製造業、建設業、工業など

*3次産業…商業、金融業、医療、福祉、教育などのサービス業や、外食産業・情報通信産業など

小売業・卸売業

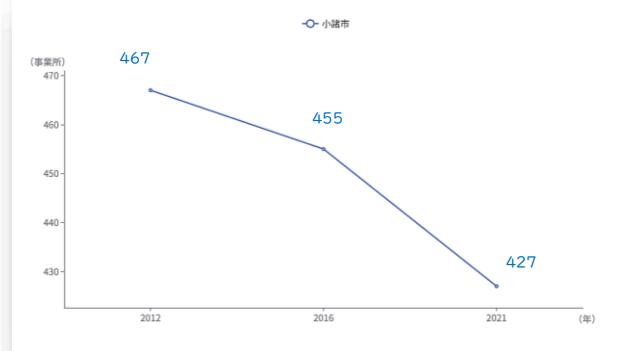


売上高(小売業・卸売業)の推移 (2021年)

小売業・卸売業の売上高の推移を示したグラフである。2021年の売上高は145,870百万円である。9年前の2012年と比較すると95,350百万円なので、52.9%増である。

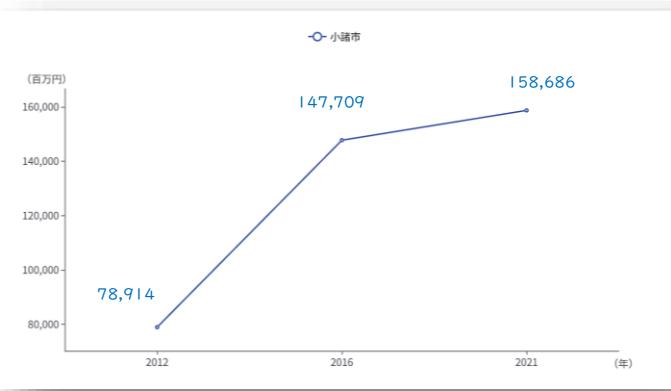
事業所数(小売業・卸売業)の推移 (2021年)

小売業・卸売業の事業所数の推移を示したグラフである。2021年の事業所数は427事業所、2016年は455事業所であり、2016年と比較すると、6.2%減となっている。



*産業構造マップ→産業構造→推移

製造業



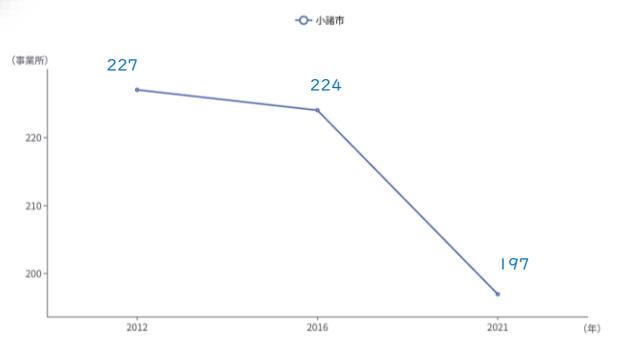
*産業構造マップ→産業構造→推移

売上高(製造業)の推移 (2021年)

製造業の売上高の推移を示したグラフである。2021年の売上高は、158,686百万円である。9年前の2012年と比較すると78,914百万円なので、101.1%増である。

事業所数(製造業)の推移 (2021年)

製造業の事業所数の推移を示したグラフである。2021年の事業所数は197事業所、2016年は224事業所であり、2016年と比較すると、12.1%減となっている。

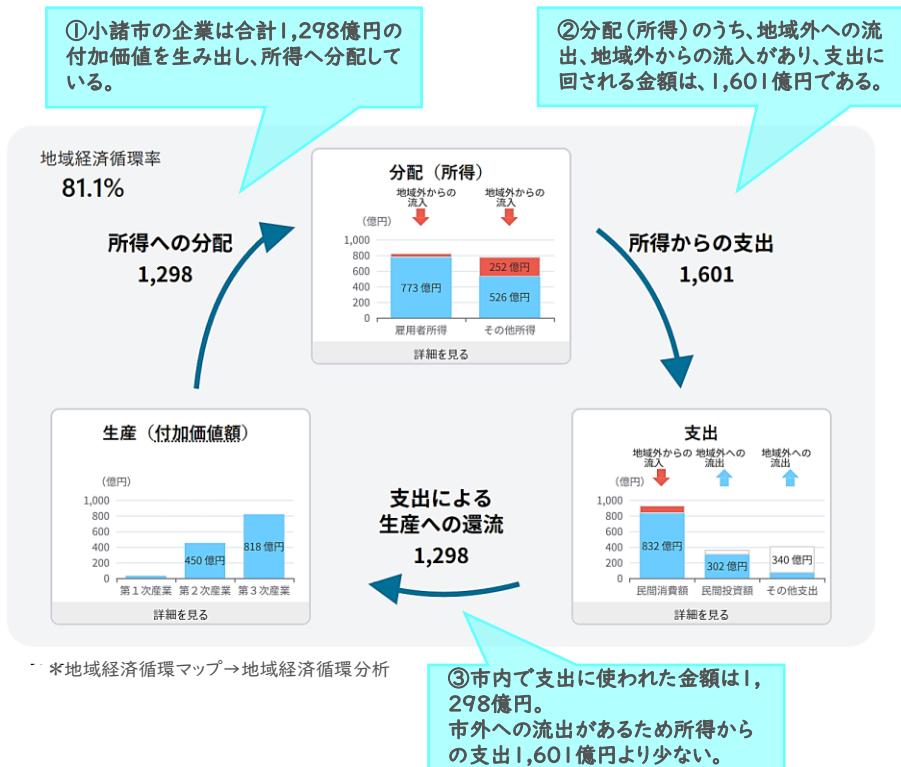


*産業構造マップ→産業構造→推移

地域経済循環

地域経済循環図 (2018年)

地域内企業の経済活動を通じて生産された付加価値は、労働者や企業の所得として分配され、消費や投資として支出されて、再び地域内企業に還流する。この流れを示したものが地域経済循環図である。



付加価値額の構造分析 (付加価値額順/2021年)

X軸に従業者数、Y軸に労働生産性で表される付加価値額(面積)のチャートである。付加価値額の要因が、労働生産性と従業者数のどちらの影響によるものなのかを把握する。小諸市では、「製造業」の付加価値額がもっとも大きく、「建設業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の順に続く。

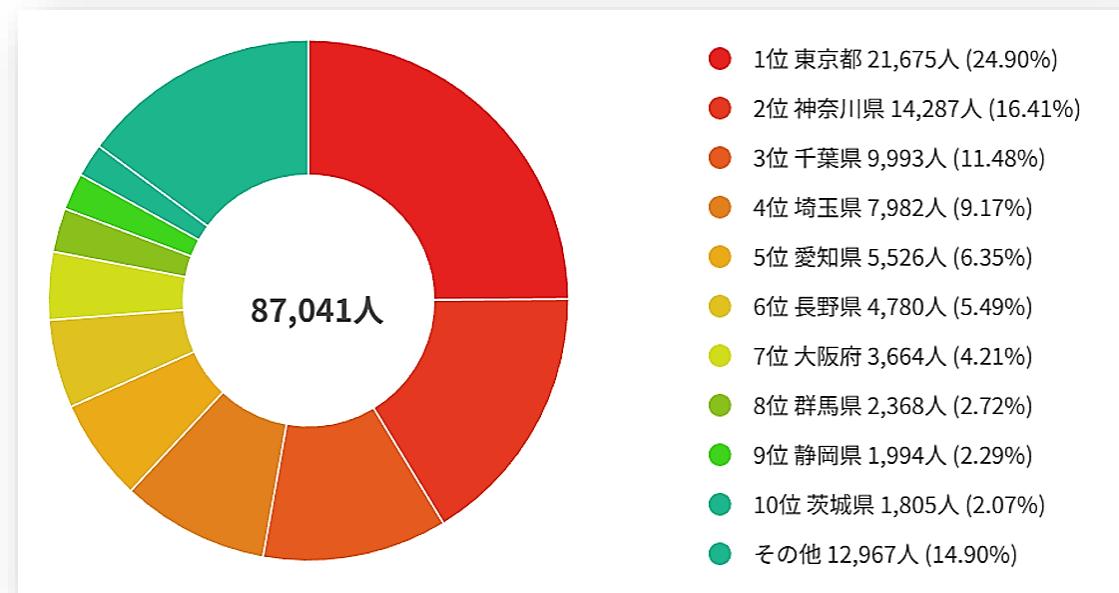


*地域産業マップ→産業構造分析→付加価値額の構造分析

観光

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合（2024年）

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合を示したグラフである。東京都が24.90%ともっとも多く、神奈川県の16.41%、千葉県の11.48%が続く。



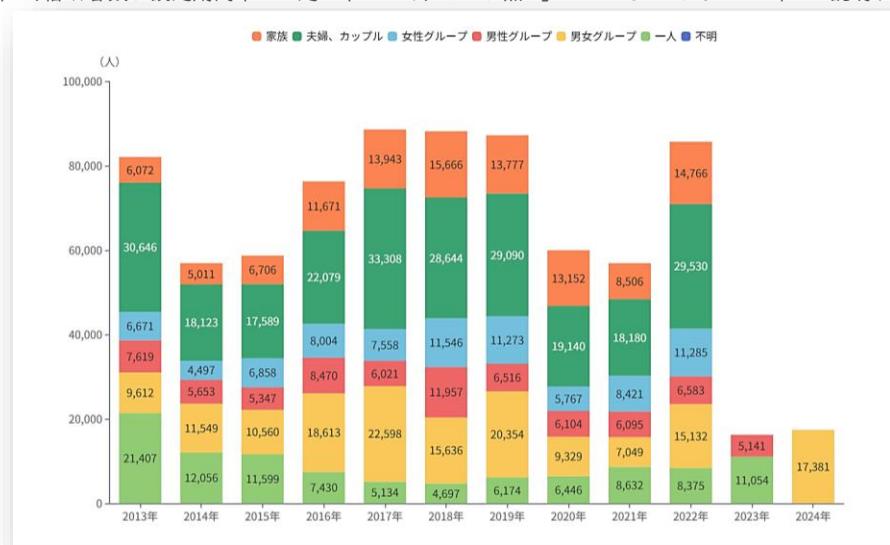
*観光マップ→宿泊者分析→居住別都道府県別

属性別の延べ宿泊者数（総数）の推移

延べ宿泊者数の推移を形態別に示したグラフである。

2022年では、もっと多いのは、「夫婦、カップル」の29,530人、その後、「男女グループ」の15,132人、「家族」の14,766人と続く。

※2023年、2024年は、宿泊者数が設定期間中に一定以下ため、「データ無し」としていることから2022年にて説明する。



*観光マップ→宿泊者分析→属性別に見る

発行:小諸商工会議所

〒384-0025 長野県小諸市相生町3-3-12

TEL: 0267-22-3355 FAX: 0267-23-9030

URL: <https://www.kcci.komoro.org/>

